

B01D 分離（湿式法による固体と固体の分離 B 0 3 B , B 0 3 D ; 風力ジグまたは風力テーブルによるもの B 0 3 B ; 他の乾式法によるもの B 0 7 ; 磁気または静電気による分離 , 高压電界による分離 B 0 3 C ; 遠心分離機 B 0 4 B ; 渦装置 B 0 4 C ; 液体含有物から液体を絞り出すためのプレスそれ自体 B 3 0 B 9 / 0 2 ) [ 5 ]

#### 注

1 . このサブクラスは以下のものを包含する :

・蒸発 , 蒸留 , 晶析 , ろ過 , 粉末の沈降 , 気体の洗浄 , 吸収 , 吸着 ;

・吸収または吸着の場合を除いた , 分離に関係ないかまたはそのみに制限されない類似の方法を含む。

2 . このサブクラスにおいては , 下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる :

・“ ろ過 ” および類似した用語は流体から固体を濾すことを含む。ろ過とは , 通常 , ろ過媒体を用いた処理である ;

・“ ろ過媒体 ” は流体から固体をろ過するため用いられる多孔性物質または物質の多孔性配列である ;

・“ ろ過体 ” は媒体が取り外し自在にまたは永続的に取付けられる部品のほか , ろ過媒体の一部であって , 媒体の他の部分 , 末端のふた , 外周の枠または端近の細片を含む。ただし , ハウジングは除く ;

・“ ろ過装置のハウジング ” は流体を閉じこめる不浸透容器で , 開放または閉鎖を問わず , その内部に 1 つ以上のろ過体またはろ過媒体を含み , または含むために設けられるものである ;

・“ ろ過室 ” はハウジング内の空間であり , ろ過体またはろ過媒体が入れられる。仕切りによって単一のハウジングが複数の室に分割されている ;

・“ ろ過装置 ” はハウジングと組み合わせられたろ過体 , 清掃装置 , モーターまたは類似の部品からなり , それらは装置の特殊な型を特徴づけている。ポンプまたはバルブのような付属装置はろ過装置内部にあるときはその部品と考えられる。粉砕機 , 混合機または非ろ過分離機のような類似または異なる単位操作を行なう付属装置は , ろ過装置内にあろうとなかろうと , その部品とは考えない。用語は例えば , ろ過機がその一部品にすぎない洗濯機のような装置にまでは及ばない。

3 . 乾燥または蒸発に用いる装置に関しては , クラス F 2 6 が , このサブクラスに優先する。

4 . グループ B 0 1 D 5 9 / 0 0 は , このサブクラスの他のグループおよびクラス B 0 1 の他のサブクラスに優先する。

#### サブクラス内の索引

蒸発 ; 蒸留 ; 昇華 ..... 1/00; 3/00; 5/00; 7/00

コールドトラップ , コールドバツフル ..... 8/00

晶析 ..... 9/00

溶剤抽出 ..... 11/00

液体の処理 : 置換 , 吸着 , 分離 , 脱気 , クロマトグラフィー ..... 12/00, 15/00, 17/00, 19/00 [ 8 ]

ガスまたは蒸気の治療 : 廃ガスの分離 , 回収 , 化学的または生物学的浄化 ..... 53/00

液体から懸濁粒子の分離

沈でんによるもの ..... 21/00

ろ過によるもの

工程 ..... 37/00  
重力ろ過機 ; ろ過体から構成されたるろ過機 , 加圧または吸引ろ過機 ..... 24/00; 25/00; 29/00  
カートリッジろ過機 ..... 27/00  
可動ろ過体を有するろ過機 ..... 33/00  
ろ過装置 ..... 35/00  
ろ過システムまたは組み合わせ ..... 36/00  
他の工程によるもの ..... 43/00  
ガスまたは蒸気からの分散粒子の分離  
ガスまたは蒸気の前処理 ..... 51/00  
重力 , 慣性 , 遠心力によるもの ; ろ過によるもの ; 装置の組み合わせによるもの ..... 45/00; 46/00; 50/00  
他の方法によるもの ..... 47/00, 49/00  
ろ過材 ..... 39/00, 41/00  
同位元素の分離 ..... 59/00  
吸収 , 吸着 , クロマトグラフィー ; その他の分離方法 ..... 15/00, 15/08, 53/02, 53/14; 57/00  
半透膜を用いる分離 ; 透析 , 浸透 , 限外ろ過 ..... 61/00-71/00

1/00 蒸発 ( 固体材料または物体から液体を除去することによる乾燥 F 2 6 B )

1/02 ・加熱コイルつき蒸発缶

1/04 ・水平管つき蒸発缶

1/06 ・垂直管つき蒸発缶

1/08 ・短管を有するもの ( B 0 1 D 1 / 1 2 が優先 )

1/10 ・長管を有するもの , 例 . ケスナー蒸発管 ( B 0 1 D 1 / 1 2 が優先 )

1/12 ・そして強制循環のもの

1/14 ・液体と接触しうる加熱ガスあるいは蒸気を有するもの

1/16 ・噴霧によるもの ( B 0 1 D 1 / 2 2 が優先 )

1/18 ・乾燥固体をうるためのもの ( B 0 1 D 1 / 2 4 が優先 )

1/20 ・噴霧装置

1/22 ・加熱表面に液体の薄層を接触させることによるもの

1/24 ・乾燥固体をうるためのもの

1/26 ・多重効用蒸発

1/28 ・蒸気圧縮器を有するもの

1/30 ・蒸発缶の付属装置

3/00 蒸留またはそれに関連する液体がガス状媒質と接触するプロセス , 例 . ストリッピング [ 2 ]

3/02 ・ボイラーまたは蒸留器内でのもの [ 2 ]

3/04 ・パイプスチル

3/06 ・フラッシュ蒸留 [ 2 ]

3/08 ・回転容器内でのもの ; 回転板への噴霧 ( B 0 1 D 3 / 1 0 が優先 )

3/10 ・真空蒸留 ( B 0 1 D 3 / 1 2 が優先 ) [ 2 ]

3/12 ・分子蒸留 [ 2 ]

3/14 ・分留

3/16 ・蒸気が液体中を沸泡して通る分留塔

## B 0 1 D

- 3/18 ・・・・水平バブルプレート有するもの
- 3/20 ・・・・バブルキャップ; 蒸気用ライザー; 液体用溢流管
- 3/22 ・・・・水平多孔板または格子有するもの; 多孔板または格子の構造
- 3/24 ・・・・傾斜プレートまたは階段状に据えつけられた構成体有するもの
- 3/26 ・・・・蒸気と液体とが相互に流れる分留塔, または流体が蒸気中に噴霧される分留塔, または二相混合物が一方向に流れる分留塔
- 3/28 ・・・・表面接触および垂直ガイド有する分留塔, 例・薄膜操作
- 3/30 ・・・・可動部分を有するかまたは遠心力の働かしによる分留塔
- 3/32 ・・・・分留塔の他の特徴
- 3/34 ・・・・一個またはそれ以上の添加物を用いるもの
- 3/36 ・・・・共沸蒸留
- 3/38 ・・・・水蒸気蒸留
- 3/40 ・・・・抽出蒸留
- 3/42 ・・・・調節; 制御
- 5/00 蒸気の凝縮; 凝縮による揮発性溶剤の回収 (B 0 1 D 8 / 0 0 が優先; 凝縮器 F 2 8 B ) [ 3 ]
- 7/00 昇華 (B 0 1 D 8 / 0 0 が優先; 凍結乾燥 F 2 6 )
- 7/02 ・・・・気相から直接の晶出 (単結晶 C 3 0 B 2 3 / 0 0 ) [ 2 ]
- 8/00 コールドトラップ; コールドバッフル [ 3 ]
- 9/00 晶析 (気相から直接の晶出 B 0 1 D 7 / 0 2 ; 単結晶の製造 C 3 0 B )
- 9/02 ・・・・溶液からの晶析
- 9/04 ・・・・凍結した溶剤を除去することにより溶液を濃縮するもの
- 11/00 溶剤抽出
- 11/02 ・・・・固体の溶剤抽出
- 11/04 ・・・・液体溶液の溶剤抽出
- 12/00 液体の置換, 例・湿潤固体, 液体の分散質または液体中の固体から液体を他の液体により置換すること
- 15/00 固体吸着剤による液体の処理を含む分離方法; その装置 [ 4 ]
- 15/02 ・・・・移動吸着剤によるもの
- 15/04 ・・・・吸着剤としてイオン交換剤を用いるもの (B 0 1 D 1 5 / 3 6 が優先) [ 1 , 8 ]
- 15/08 ・・・・選択的吸着, 例・クロマトグラフィー
- 注  
グループ 1 5 / 0 8 が, クロマトグラフィー一般に関する完全なサーチをするための基礎を提供するために, 全ての重要な主題事項が, それが主に応用指向箇所に分類されたとしてもなお, このグループに分類する。例えば 乳製品 A 2 3 C 9 / 1 4 8 , 血液の処理, 例・A 6 1 M 1 / 3 6 , 光学活性有機化合物 C 0 7 B 5 7 / 0 0 またはペプチド C 0 7 K 1 / 1 6 [ 8 ]
- 15/10 ・・・・構造上または操作上の特性に特徴があるもの [ 8 ]
- 15/12 ・・・・供給液の調製に関するもの [ 8 ]
- 15/14 ・・・・装置への供給液の導入に関するもの [ 8 ]
- 15/16 ・・・・流体キャリアの調節に関するもの [ 8 ]
- 15/18 ・・・・フローパターンに関するもの [ 8 ]
- 15/20 ・・・・吸着剤の調節に関するもの [ 8 ]
- 15/22 ・・・・カラムの構造に関するもの [ 8 ]
- 15/24 ・・・・分配されたフラクションの処理に関するもの [ 8 ]
- 15/26 ・・・・分離機構に特徴があるもの [ 8 ]
- 15/30 ・・・・分配クロマトグラフィー [ 8 ]
- 15/32 ・・・・結合相クロマトグラフィー, 例・通常の結合相, 逆相または疎水性相互作用を伴うもの [ 8 ]
- 15/34 ・・・・サイズ選択的分離, 例・サイズ排除クロマトグラフィー; ゲルろ過; 浸透 [ 8 ]
- 15/36 ・・・・イオン相互作用を含むもの, 例・イオン交換, イオン対, イオン抑制またはイオン排除 [ 8 ]
- 15/38 ・・・・グループ B 0 1 D 1 5 / 3 0 ~ B 0 1 D 1 5 / 3 6 のうち 1 以上のグループに包含されない特定の相互作用を含むもの, 例・親和性, 配位子交換またはキラルクロマトグラフィー [ 8 ]
- 15/40 ・・・・移動相または溶離剤として超臨界流体を用いているもの [ 8 ]
- 15/42 ・・・・展開モードに, 例・置換または溶離に, 特徴があるもの [ 8 ]
- 17/00 他に適当な分類のない液体の分離, 例・熱拡散によるもの
- 17/02 ・・・・非混合性液体の分離
- 17/022 ・・・・選択的ぬれ付着能をもつ固体との接触によるもの [ 4 ]
- 17/025 ・・・・重力によるもの, 沈でん槽内におけるもの [ 4 ]
- 17/028 ・・・・邪魔板を有するもの [ 4 ]
- 17/032 ・・・・分離された液体の少くとも一つを取り除くための特別な装置を有するもの [ 4 ]
- 17/035 ・・・・気泡の使用又は混合物中に導入された固体を移動させることによるもの [ 4 ]
- 17/038 ・・・・遠心力によるもの (遠心分離機 B 0 4 B ; サイクロン B 0 4 C ) [ 4 ]
- 17/04 ・・・・エマルジョン分解
- 17/05 ・・・・化学的処理によるもの [ 4 ]
- 17/06 ・・・・電気による液体相互の分離
- 17/09 ・・・・熱拡散によるもの [ 4 ]
- 17/12 ・・・・液体分離装置に用いるために特別に適合する付属装置, 例・制御回路 [ 4 ]

19/00	液体の脱気		の [ 5 ]
19/02	・ 泡の消散または防止	24/26	・ ・ ・ 上向きろ過 [ 5 ]
19/04	・ ・ 化学物質の添加によるもの	24/28	・ ろ過操作の間運動するろ過層を有するもの ( 流動するろ過層を有するもの B 0 1 D 2 4 / 3 6 ) [ 5 ]
21/00	沈でんによる液体から懸濁固体粒子の分離 ( 差別沈降 B 0 3 D 3 / 0 0 )	24/30	・ ・ 移動 [ 5 ]
21/01	・ 凝集剤を用いるもの [ 2 ]	24/32	・ ・ 回転 [ 5 ]
21/02	・ 沈でん槽 [ 4 ]	24/34	・ 運動する透過支持体およびろ過材を有するもの ( 傾けるバケット , トレイまたは類似部分 B 0 1 D 3 3 / 3 2 7 ) [ 5 ]
21/04	・ ・ 移動掻取機をもつもの	24/36	・ ろ過操作の間流動するろ過層を有するもの ( 静止しているろ過層を有するもの B 0 1 D 2 4 / 0 2 ) [ 5 ]
21/06	・ ・ ・ 回転掻取機をもつもの	24/38	・ 供給または排出装置 [ 5 ]
21/08	・ ・ 凝集室のあるもの	24/40	・ ・ 供給用 [ 5 ]
21/18	・ 掻取機の構造または沈でん槽の運転機構	24/42	・ ・ ろ液排出用 [ 5 ]
21/20	・ ・ 運転機構	24/44	・ ・ ろ過ケーキの排出用 , 例 , シュート [ 5 ]
21/22	・ ・ 安全機構	24/46	・ ろ過機中におけるろ過材の再生 ( B 0 1 D 2 4 / 4 4 が優先 ) [ 5 ]
21/24	・ 沈でん槽の供給または排出機構	24/48	・ ろ過を制御するための装置と一体に組み合わされているもの [ 5 ]
21/26	・ 遠心力の補助による沈でん分離	25/00	複数のろ過体またはその種のろ過体からなるろ過要素をいくつか締結して構成したろ過機 ( 円盤ろ過機 B 0 1 D 2 9 / 3 9 ) [ 5 ]
21/28	・ 沈でん作用を促進するための機械的付属装置 , 例 , 振動装置又は同様な装置 [ 4 ]	25/02	・ ろ過体があらかじめ独立して作られたろ過ユニットであるところのもの , 例 , モジュールシステム
21/30	・ 制御機器 [ 4 ]	25/12	・ フィルタープレス , すなわちろ板形またはろ板およびろ枠形のもの
21/32	・ ・ 清澄水および沈でん物の濃度制御 , 例 , 光学的制御 [ 4 ]	25/127	・ ・ ろ過操作の間プレス板間またはろ板とろ枠との間に締め付けられるように配置された 1 つ以上の走行可能な過帯を有するもの , 例 , ジグザグ無端ろ過機 ( B 0 1 D 2 5 / 1 7 2 , B 0 1 D 2 5 / 1 7 6 , B 0 1 D 2 5 / 1 9 が優先 ) [ 5 ]
21/34	・ ・ 供給分配の調節 ; 液体レベルの調節 [ 4 ]	25/133	・ ・ ・ ろ過ケーキを圧搾するもの , 例 , 膨脹可能な膜によるもの [ 5 ]
<u>ろ過 ; ろ過材 , その再出 [ 2 ]</u>		25/164	・ ・ 室板プレス , すなわちろ過体の両側が 2 つの連続するろ板間に締め付けられるもの ( B 0 1 D 2 5 / 1 2 7 , B 0 1 D 2 5 / 1 7 2 , B 0 1 D 2 5 / 1 7 6 , B 0 1 D 2 5 / 1 9 が優先 ) [ 5 ]
24/00	不定形ろ過材 , すなわち , その個々の粒子または繊維間が束縛されないろ過材を用いるろ過機 ( B 0 1 D 2 7 / 0 2 が優先 ) [ 5 ]	25/168	・ ・ ・ ろ過ケーキを圧搾するもの , 例 , 膨脹可能な膜によるもの [ 5 ]
24/02	・ ろ過操作の間静止しているろ過層を有するもの [ 5 ]	25/172	・ ・ ろ板を開く手段 ( ろ過ケーキの除去 B 0 1 D 2 5 / 3 2 ) [ 5 ]
24/04	・ ・ ろ過材が透過固定壁間に締め付けられるもの ( B 0 1 D 2 4 / 1 0 , B 0 1 D 2 4 / 2 0 が優先 ) [ 5 ]	25/176	・ ・ ろ過体をろ過プレス板に取り付けるもの , 例 , 板の中央供給孔の回りに取り付けられるもの [ 5 ]
24/06	・ ・ ・ 透過壁が一連のよろい張りまたはスリットからなるもの [ 5 ]	25/19	・ ・ フィルタプレスを開じるための締付手段 , 例 , 油圧ジャッキ [ 5 ]
24/08	・ ・ ・ ろ過材がすくなくとも 2 つの透過同軸壁により支持されるもの [ 5 ]	25/21	・ ・ 板枠プレス ( B 0 1 D 2 5 / 1 7 2 , B 0 1 D 2 5 / 1 7 6 , B 0 1 D 2 5 /
24/10	・ ・ ろ過材が閉鎖容器中に保持されるもの [ 5 ]		
24/12	・ ・ ・ 下向きろ過 , かつろ過材が透過表面により支持されるもの ( B 0 1 D 2 4 / 1 8 が優先 ) [ 5 ]		
24/14	・ ・ ・ 下向きろ過 , かつ容器が分配または収集ヘッダーまたは透過導管を有するもの ( B 0 1 D 2 4 / 1 8 が優先 ) [ 5 ]		
24/16	・ ・ ・ 上向きろ過 ( B 0 1 D 2 4 / 1 8 が優先 ) [ 5 ]		
24/18	・ ・ ・ 上向きおよび下向きにろ過が組み合わされたもの [ 5 ]		
24/20	・ ・ ろ過材が開放容器中に備えられるもの [ 5 ]		
24/22	・ ・ ・ 下向きろ過 , かつろ過材が透過表面により支持されるもの [ 5 ]		
24/24	・ ・ ・ 下向きろ過 , かつ容器が分配または収集ヘッダーまたは透過導管を有するもの [ 5 ]		

	19が優先)[5]		
25/22	・セル形ろ過機	29/13	・支持されたる過体[5]
25/24	・セル形回転ろ過機	29/15	・内向流ろ過用に配設されたもの[5]
25/26	・セル形積層ろ過機	29/17	・末端の開放されているもの[5]
25/28	・ろ過機でのろ過ケーキの溶解または洗浄	29/19	・表面みぞおよびこれに類するものを固定枠上に取りつけたもの[5]
25/30	・供給装置		
25/32	・ろ過ケーキの除去	29/21	・波形，折り畳まれたまたは巻き回されたシートを有するもの[5]
25/34	・ろ過体の運動によるもの		
25/36	・遠心力によるもの	29/23	・外向流ろ過用に配設されたもの[5]
25/38	・静止ろ過体に接触する運動部材，例．掻取装置，によるもの	29/25	・末端の開放されているもの[5]
		29/27	・ろ過バッグ[5]
27/00	使い捨て型のカートリッジろ過機[5]	29/31	・自己支持ろ過体[5]
27/02	・不定形素材から作られたカートリッジを有するもの	29/33	・内向流ろ過用に配設されたもの[5]
27/04	・種類の材質から作られたカートリッジを有するもの，例．ろ紙	29/35	・外向流ろ過用に配設されたもの[5]
27/06	・波形，折り畳まれたまたは巻き回された材料を有するもの	29/37	・末端の開放されているもの[5]
27/07	・ろ過体を通ずる同軸流を有するもの[5]	29/39	・1つ以上の管の管上または周囲に並設された中空円盤を有するもの，例．葉状のもの[5]
27/08	・ケーシングの構造	29/41	・管上に管を横切るようにすえ付けられたもの[5]
27/10	・安全装置，例．バイパス	29/43	・管上に管を横切らないようにすえ付けられたもの[5]
27/14	・1つ以上のろ過体を有するもの[5]	29/44	・端辺ろ過体，すなわち隣接する非透過性表面を有するもの[4]
29/00	ろ過操作の間静止しているろ過体を有するグループB01D24/00～B01D27/00に包含されないろ過機，例．加圧または吸引ろ過機；そのためのろ過体	29/46	・平坦なものを積み重ねたる過体[2006.01]
29/01	・平坦なろ過体を有するもの(B01D29/39が優先)[5]	29/48	・渦巻状または螺旋状に巻かれたろ過体[4]
29/03	・自己支持するもの[5]	29/50	・相互の配置に特徴のある多数のろ過体を有するもの(B01D29/39が優先)[5]
29/05	・支持されるもの[5]		
29/07	・波形，折り畳まれたまたは巻き回されたるシートを有するもの[5]	29/52	・並列に結合されたもの[5]
29/075	・閉鎖ハウジング内に配置され，ろ過体のケーキ側上にかき落とし機または攪拌機を設けるもの，例．化学反応，ろ過およびケーキ処理のような多段階操作を行なうためのヌッチェ型またはローゼンムント型ろ過機[5]	29/54	・同心または同軸に配列されたもの[5]
		29/56	・直列に結合されたもの[5]
		29/58	・同心または同軸に配列されたもの[5]
		29/60	・ろ過を制御するための装置と一体に組み合されているもの[5]
		29/62	・ろ過機中におけるろ過材の再生(多数ユニットからなるろ過機の1つ以上のユニットの運転を休止させる装置，例．再生のため，B01D35/12)[5]
		29/64	・ろ過体のケーキ側で作用するかき落とし機，ブラシまたは類似物によるもの[5]
		29/66	・フラッシュによるもの，例．向流空気衝撃[5]
		29/68	・逆洗用アーム，シューまたはノズルを有するもの[5]
		29/70	・ろ過体の運動によって生ずる力によるもの[5]
		29/72	・振動を含むもの[5]
		29/74	・遠心力を含むもの[5]
		29/76	・再生以外の目的でろ過機中のろ過ケーキを処理するもの(B01D29/94が

## 注

もしこのグループに分類した主題事項が，グループ29/00の他のグループに包含される関係情報も含むならば，それはグループ29/00の他の適切なサブグループにも分類される。[5]

29/085 ・じょうごろ過機；そのための支持器[5]

## 注

もしこのグループに分類した主題事項が，グループ29/00の他のグループに包含される関係情報も含むならば，それはグループ29/00の他の適切なサブグループにも分類される。[5]

29/09 ・ろ過帯を有するもの，例．ろ過操作の間に運動しうるもの[5]

29/11 ・バッグ，かご，ホース，管，スリーブま

	優先)[ 5 ]		
29/78	・ ・ 洗浄用 [ 5 ]	33/19	・ ・ ・ 台表面が連続的に傾斜される扇形区画または室に分割されるもの、例．ろ過ケーキを排出するためのもの [ 5 ]
29/80	・ ・ 乾燥用 [ 5 ]	33/21	・ ・ 中空回転軸上に軸を横切るようにすえ付けられた中空ろ過円盤を有するもの [ 5 ]
29/82	・ ・ ・ 圧搾によるもの [ 5 ]	33/23	・ ・ ・ 円盤またはその扇形区画の構造 [ 5 ]
29/84	・ ・ ・ ガスまたは加熱によるもの [ 5 ]	33/25	・ ・ 中空回転軸上に軸方向にすえ付けられた中空枠体を有するもの [ 5 ]
29/86	・ ・ ろ過期間中ろ過機上にケーキが堆積するのを遅らせるもの、例．攪拌機を用いるもの [ 5 ]	33/27	・ 円筒状でもなく、平面状でもない回転ろ過表面を有するもの、例．螺旋形表面 [ 5 ]
29/88	・ 供給または排出装置を有するもの [ 5 ]	33/29	・ ろ過体の運動が運動の組み合わせであるもの ( B 0 1 D 3 3 / 1 9 が優先 ) [ 5 ]
29/90	・ ・ 供給用 [ 5 ]	33/31	・ ・ 遊星運動 [ 5 ]
29/92	・ ・ ろ液排出用 [ 5 ]	33/327	・ ・ 傾けるバケット、トレイまたは類似の部分 [ 5 ]
29/94	・ ・ ろ過ケーキ排出用、例．シュート [ 5 ]	33/333	・ 閉鎖通路に沿って運動する個々のろ過体を有するもの ( 傾けるバケット、トレイまたは類似の部分 B 0 1 D 3 3 / 3 2 7 ) [ 5 ]
29/96	・ ろ過体がろ過操作とろ過操作の間運動するもの；ろ過体を除去または取換えるための特別な手段；ろ過機用輸送システム ( B 0 1 D 2 9 / 0 9 , B 0 1 D 2 9 / 7 0 が優先 ) [ 5 ]	33/35	・ 相互の配置に特徴のある多数のろ過体を有するもの ( B 0 1 D 3 3 / 2 1 が優先 ) [ 5 ]
33/00	ろ過操作中運動するろ過体を有するろ過機 ( ろ過操作中運動または流動する不定形粒子を用いるろ過機 B 0 1 D 2 4 / 2 8 ~ B 0 1 D 2 4 / 3 6 ; 遠心分離機 B 0 4 B ) [ 5 ]	33/37	・ ・ 並列に結合されたもの [ 5 ]
33/01	・ 前後に運動するろ過体を有するもの、例．ピストン ( B 0 1 D 3 3 / 0 4 ~ B 0 1 D 3 3 / 3 2 7 が優先 ) [ 5 ]	33/39	・ ・ ・ 同心または同軸に結合されたもの [ 5 ]
33/03	・ ・ 振動するろ過体を有するもの [ 5 ]	33/41	・ ・ 直列に結合されたもの [ 5 ]
33/04	・ ろ過のため浸透しない円筒上に支持されたろ過帯または類似物を有するもの [ 5 ]	33/42	・ ・ ・ 同心または同軸に結合されたもの [ 5 ]
33/044	・ ろ過のため浸透する円筒上に支持されたろ過帯または類似物を有するもの [ 5 ]	33/44	・ ろ過機中におけるろ過材の再生 ( 多数のユニットからなるろ過機の 1 つ以上のユニットの運転を休止させる装置、例．再生のため、B 0 1 D 3 5 / 1 2 ) [ 5 ]
33/048	・ ・ 無端ろ過帯を有するもの [ 5 ]	33/46	・ ・ ろ過体のケーキ側で作用するかき落し機、ブラシまたは類似物によるもの [ 5 ]
33/052	・ ・ ・ 圧搾装置と組み合わされたもの ( B 0 1 D 3 3 / 6 4 が優先 ) [ 5 ]	33/48	・ ・ フラッシュによるもの、例．向流空気衝撃 [ 5 ]
33/056	・ ろ過帯または支持ベルトの構造、例．ろ過帯または支持ベルトを中心におく、取付けるまたは密封するための装置 [ 5 ]	33/50	・ ・ ・ 逆洗用アーム、シューまたはノズルを有するもの [ 5 ]
33/06	・ 回転する円筒状ろ過表面を有するもの、例．中空ドラム ( B 0 1 D 3 3 / 0 4 4 が優先 )	33/52	・ ・ ろ過体の運動によって生ずる力によるもの [ 5 ]
33/067	・ ・ ろ過ドラムの構造、例．取付けまたは密封装置 [ 5 ]	33/54	・ ・ ・ 振動を含むもの [ 5 ]
33/073	・ ・ 内向流ろ過用に配設されたもの [ 5 ]	33/56	・ ・ ・ 遠心力を含むもの [ 5 ]
33/09	・ ・ ・ 独立して圧力分配機に結合されたる過表面を持つ室を有するもの [ 5 ]	33/58	・ 再生以外の目的でろ過機中のろ過ケーキを処理するもの ( B 0 1 D 3 3 / 7 6 が優先 ) [ 5 ]
33/11	・ ・ 外向流ろ過用に配設されたもの [ 5 ]	33/60	・ ・ 洗浄用 [ 5 ]
33/13	・ ・ ・ 独立して圧力分配機に結合されたる過表面を持つ室を有するもの [ 5 ]	33/62	・ ・ 乾燥用 [ 5 ]
33/15	・ 回転する平なる過表面を有するもの [ 5 ]	33/64	・ ・ ・ 圧搾によるもの [ 5 ]
33/17	・ ・ 回転するろ過台を有するもの ( 別々に傾きうるバケット、トレイまたは類似の部分に分割された台 B 0 1 D 3 3 / 3 2 7 ) [ 5 ]	33/66	・ ・ ・ ガスまたは加熱によるもの [ 5 ]
		33/68	・ ・ ろ過期間中ろ過機上にケーキが堆積するのを遅らせるもの、例．攪拌機を用いるもの [ 5 ]
		33/70	・ 供給または排出装置を有するもの ( B 0 1 D 3 3 / 8 2 が優先 ) [ 5 ]

## B 0 1 D

33/72	・ 供給用 [ 5 ]	35/28	・ 他に分類されないストレーナー
33/74	・ ろ液排出用 [ 5 ]	35/30	・ ろ過装置のハウジング構造 [ 4 ]
33/76	・ ろ過ケーキ排出用, 例 . シュート [ 5 ]	35/31	・ 環境保護用装置を含むもの, 例 . 耐圧特性 [ 5 ]
33/80	・ 付属装置 [ 5 ]	35/32	・ 放射線に対するもの [ 5 ]
33/82	・ 圧力分配手段 [ 5 ]	35/34	・ 上面が開放されているもの ( B 0 1 D 3 5 / 3 1 が優先 ) [ 5 ]
35/00	グループ B 0 1 D 2 4 / 0 0 ~ B 0 1 D 3 3 / 0 0 に明確には包含されない特徴を有するろ過装置またはグループ B 0 1 D 2 4 / 0 0 ~ B 0 1 D 3 3 / 0 0 に明確には包含されない応用のためのろ過装置 ; ろ過操作のための付属装置 ; ろ過装置のハウジング構造	36/00	ろ過系統またはろ過装置と他の分離装置との組み合わせ ( ガス除去用装置 , 例 . 空気抜きシステム B 0 1 D 3 5 / 0 1 ; ろ過機と組み合わされた磁気または静電分離機 B 0 3 C ) [ 4 , 5 ]
35/01	・ ガス除去用装置 , 例 . 空気抜きシステム [ 5 ]	36/02	・ 異なる種類のろ過装置の組み合わせ ( B 0 1 D 2 9 / 5 0 , B 0 1 D 3 3 / 3 5 が優先 ) [ 4 , 5 ]
35/02	・ 特殊な場所に設置するために適合したろ過機 , 例 . パイプライン , ポンプ , ストップコック ( B 0 1 D 3 5 / 0 5 が優先 )	36/04	・ ろ過装置と沈でん槽の組み合わせ [ 4 ]
35/027	・ タンクまたは貯液槽の中または上にしっかりと取付けられたもの ( B 0 1 D 3 5 / 0 4 が優先 ) [ 5 ]	37/00	ろ過工程 ( ガスをろ過するのに特に適したプロセス B 0 1 D 4 6 / 0 0 )
35/04	・ 栓 , ジャ口 , またはコックろ過機	37/02	・ ろ過体またはろ過材のプレコート ; ろ過される液へのろ過助剤の添加
35/05	・ 浮遊ろ過機 [ 5 ]	37/03	・ 凝集剤を用いるもの [ 5 ]
35/06	・ 電気または磁気を利用するろ過機 ( 限外ろ過 , 精密ろ過 B 0 1 D 6 1 / 1 4 ; 電気透析 , 電気浸透 B 0 1 D 6 1 / 4 2 ; ろ過機と磁気分離機の組み合わせ B 0 3 C 1 / 3 0 ) [ 5 ]	37/04	・ ろ過操作の制御
35/10	・ ブラッシュ・フィルター	39/00	液体またはガス状流体用ろ過材
35/12	・ 多数ユニットからなるろ過機の 1 つ以上のユニットの運転を休止させる装置 , 例 . 再生のため	39/02	・ 不定形ろ過材 , 例 . 不定形繊維
35/14	・ ろ過に特に適した安全装置 ; 閉塞指示装置 ( 使い捨てろ過機に組み入れるもの B 0 1 D 2 7 / 1 0 )	39/04	・ 有機物 , 例 . セルロース , 綿
35/143	・ ろ過状態指示器 [ 5 ]	39/06	・ 無機物 , 例 . アスベスト繊維 , ガラス玉または繊維
35/147	・ バイパスまたは安全弁 [ 5 ]	39/08	・ ろ布 , すなわち織られた , 編まれたまたは織交ぜられたもの ( 金属製 B 0 1 D 3 9 / 1 0 )
35/15	・ 両方向作動ろ過機 [ 5 ]	39/10	・ 実質的に金属製のろ過スクリーン
35/153	・ 漏洩防止弁または逆止弁 [ 5 ]	39/12	・ 金網製のもの ; 針金を編んだもの ; メタルラス類
35/157	・ 流量制御弁 , 減衰通路または較正通路 [ 5 ]	39/14	・ その他の自己支持ろ過材
35/16	・ 清掃装置	39/16	・ 有機物製のもの , 例 . 合成繊維
35/18	・ ろ過装置の加熱または冷却	39/18	・ セルロースまたはその誘導体
35/20	・ ろ過装置の振動 ( 静止しているろ過体を有するろ過機における振動によるろ過材の再生 B 0 1 D 2 9 / 7 2 ; 運動するろ過体を有するろ過機における振動によるろ過ケーキの排出 B 0 1 D 3 3 / 5 4 , B 0 1 D 3 3 / 7 6 ) [ 5 ]	39/20	・ 無機物製のもの , 例 . アスベスト紙または針金を織ったものではない金属性ろ過材
35/22	・ ろ過装置を清浄するために被ろ過混合物をろ過装置に向けて投射するもの	41/00	液体またはガス状流体用ろ過装置外でのろ過材またはろ過体の再生
35/24	・ 不定形の粒子でフィルターを清掃するもの	41/02	・ 不定形ろ過材の再生
35/26	・ 組入れポンプを有するろ過装置	41/04	・ 固定自己支持ろ過材の再生
		43/00	沈でんまたはろ過とは別の方法による液体からの固定粒子または固体からの液体の分離 ( 浮遊選別法 B 0 3 D 1 / 0 0 ; 固体材料または物体の乾燥 F 2 6 B )
		<u>ガスまたは蒸気からの分散粒子の分離</u>	
		45/00	重力 , 慣性力または遠心力による , ガスまたは蒸気からの分散粒子の分離



## B 0 1 D

- 46/84 ・ ・ ・加熱のみによるもの [ 2 0 2 2 . 0 1 ]
- 46/86 ・ ・ 吸引の中断によりろ過ケーキが重力落下することによるろ過表面の清浄再生 [ 2 0 2 2 . 0 1 ]
- 46/88 ・ ろ過体の置換 [ 2 0 2 2 . 0 1 ]
- 46/90 ・ 多数ユニットからなるろ過機の 1 つ以上のユニットの運転を休止させる装置 , 例 . 再生または保守のためのもの [ 2 0 2 2 . 0 1 ]
- 47/00 分離剤として液体を用いる , ガス , 空気あるいは蒸気からの分散粒子の分離 ( B 0 1 D 4 5 / 1 0 が優先 ; 分留塔またはその部分構造 B 0 1 D 3 / 1 6 )
- 47/02 ・ 液浴上または中にガス , 空気または蒸気を通すことによるもの
- 47/04 ・ あわの中にガス , 空気または蒸気を通すことによるもの
- 47/05 ・ 分離剤の凝縮によるもの [ 3 ]
- 47/06 ・ スプレークリーニング
- 47/08 ・ ・ 回転ノズルを有するもの
- 47/10 ・ ベンチュリースクラバー
- 47/12 ・ 複数の異なる洗浄部を有する塔 ( B 0 1 D 4 7 / 1 4 が優先 ) [ 3 ]
- 47/14 ・ 充填塔 [ 3 ]
- 47/16 ・ 回転ノズル以外の , 洗浄液噴霧用の回転手段を有する装置
- 47/18 ・ ・ 水平配置軸を有するもの
- 49/00 その他の方法によるガス , 空気または蒸気からの分散粒子の分離
- 49/02 ・ 熱斥力によるもの
- 50/00 ガスまたは蒸気から粒子を分離する方法または装置の組合せ [ 2 0 2 2 . 0 1 ]

### 注

グループ B 0 1 D 5 0 / 1 0 はグループ B 0 1 D 5 0 / 2 0 ~ B 0 1 D 5 0 / 6 0 に優先

- 50/10 ・ グループ B 0 1 D 4 5 / 0 0 , B 0 1 D 4 6 / 0 0 および B 0 1 D 4 7 / 0 0 に包含される装置の組合せ [ 2 0 2 2 . 0 1 ]
- 50/20 ・ グループ B 0 1 D 4 5 / 0 0 および B 0 1 D 4 6 / 0 0 に包含される装置の組合せ [ 2 0 2 2 . 0 1 ]
- 50/40 ・ グループ B 0 1 D 4 5 / 0 0 および B 0 1 D 4 7 / 0 0 に包含される装置の組合せ [ 2 0 2 2 . 0 1 ]
- 50/60 ・ グループ B 0 1 D 4 6 / 0 0 および B 0 1 D 4 7 / 0 0 に包含される装置の組合せ [ 2 0 2 2 . 0 1 ]
- 51/00 分散粒子が浄化されるガス又は蒸気への補助的前処理 [ 6 ]
- 51/02 ・ 粒子の粗大化 , 例 . 凝集によるもの

- 51/04 ・ ・ シーディングによるもの , 例 . 粒子添加によるもの
- 51/06 ・ ・ ガスまたは蒸気の圧力を変化させるもの
- 51/08 ・ ・ ・ 音波または超音波によるもの [ 2 0 0 6 . 0 1 ]
- 51/10 ・ 浄化されるガスの調整
- 53/00 ガスまたは蒸気からの分離 ; ガスからの揮発性溶剤蒸気の回収 ; 廃ガスの化学的または生物学的浄化 , 例 . エンジン排気ガス , 煙 , 煙霧 , 煙道ガスまたはエアロゾル ( 凝縮による揮発性溶剤の回収 B 0 1 D 5 / 0 0 ; 昇華 B 0 1 D 7 / 0 0 ; コールドトラップ , コールドバッフル B 0 1 D 8 / 0 0 ; 液化による難凝縮性ガスまたは空気からの分離 F 2 5 J 3 / 0 0 ) [ 3 , 5 ]

### 注

グループ B 0 1 D 5 3 / 3 4 はグループ B 0 1 D 5 3 / 0 2 ~ B 0 1 D 5 3 / 3 2 に優先する

- 53/02 ・ 吸着によるもの , 例 . 分取ガスクロマトグラフィー
- 53/04 ・ ・ 吸着剤を静置したもの
- 53/047 ・ ・ ・ 圧力スウィング吸着 [ 6 ]
- 53/053 ・ ・ ・ 貯蔵容器または緩衝容器を有するもの [ 6 ]
- 53/06 ・ ・ 吸着剤を移動させるもの
- 53/08 ・ ・ ・ 移動床法によるもの
- 53/10 ・ ・ ・ 吸着剤を分散状態にしたもの
- 53/12 ・ ・ ・ 流動層技術によるもの
- 53/14 ・ 吸収によるもの
- 53/18 ・ ・ 吸収ユニット ; そのための液分配器 ( B 0 1 D 3 / 1 6 , B 0 1 D 3 / 2 6 , B 0 1 D 3 / 3 0 が優先 )
- 53/22 ・ 拡散によるもの
- 53/24 ・ 遠心力によるもの ( 遠心分離機 B 0 4 B ; サイクロン B 0 4 C )
- 53/26 ・ ガスまたは蒸気の乾燥
- 53/28 ・ ・ 乾燥剤として使用する材料の選択
- 53/30 ・ ガス分析装置による制御
- 53/32 ・ グループ B 0 1 D 6 1 / 0 0 に分類されるもの以外の電気的効果によるもの [ 5 ]
- 53/34 ・ 廃ガスの化学的または生物学的浄化 [ 3 , 6 ]
- 53/38 ・ ・ 構造が特定されない成分の除去 [ 6 ]
- 53/40 ・ ・ ・ 酸性成分 ( B 0 1 D 5 3 / 4 4 が優先 ) [ 6 ]
- 53/42 ・ ・ ・ 塩基性成分 ( B 0 1 D 5 3 / 4 4 が優先 ) [ 6 ]
- 53/44 ・ ・ ・ 有機成分 [ 6 ]
- 53/46 ・ ・ 構造が特定される成分の除去 [ 6 ]
- 53/48 ・ ・ ・ 硫黄化合物 [ 6 ]
- 53/50 ・ ・ ・ 硫黄酸化物 ( B 0 1 D 5 3 / 6 0



	が優先)[ 6 ]	59/08	・ 分別晶析によるもの、沈でんによるもの、ゾーンフリージングによるもの
53/52	・ ・ ・ 硫化水素 [ 6 ]	59/10	・ 拡散による分離
53/54	・ ・ ・ 窒素化合物 [ 6 ]	59/12	・ ・ 拡散膜を通しての拡散によるもの
53/56	・ ・ ・ 窒素酸化物 ( B 0 1 D 5 3 / 6 0 が優先)[ 6 ]	59/14	・ ・ ・ 拡散膜の構造
53/58	・ ・ ・ アンモニア [ 6 ]	59/16	・ ・ 熱拡散によるもの
53/60	・ ・ 硫黄酸化物と窒素酸化物の同時除去 [ 6 ]	59/18	・ ・ ジェット分離によるもの
53/62	・ ・ ・ 炭素酸化物 [ 6 ]	59/20	・ 遠心力による分離
53/64	・ ・ 重金属またはその化合物, 例 . 水銀 [ 6 ]	59/22	・ 抽出による分離
53/66	・ ・ ・ オゾン [ 6 ]	59/24	・ ・ 溶剤抽出によるもの
53/68	・ ・ ・ ハロゲンまたはハロゲン化合物 [ 6 ]	59/26	・ ・ 収着によるもの, すなわち吸収, 吸着, 過吸着
53/70	・ ・ ・ 有機ハロゲン化合物 [ 6 ]	59/28	・ 化学的置換による分離
53/72	・ ・ グループ B 0 1 D 5 3 / 4 8 ~ B 0 1 D 5 3 / 7 0 に分類されない有機化合物, 例 . 炭化水素 [ 6 ]	59/30	・ ・ イオン交換によるもの
53/73	・ ・ 除去成分の後処理 [ 6 ]	59/32	・ ・ 流体間の置換によるもの
53/74	・ ・ 廃ガス浄化のための一般的方法; そのため特に適合した装置または器具 ( B 0 1 D 5 3 / 9 2 が優先)[ 6 ]	59/33	・ ・ ・ 二温度交換を含むもの [ 2 ]
53/75	・ ・ ・ 多段階方法 [ 6 ]	59/34	・ 光化学方法による分離
53/76	・ ・ ・ 気相法, 例 . エアロゾルを用いるもの [ 6 ]	59/36	・ 生物学的方法による分離
53/77	・ ・ ・ 液相方法 [ 6 ]	59/38	・ 電気化学的方法による分離
53/78	・ ・ ・ 気液接触によるもの [ 6 ]	59/40	・ ・ 電気分解によるもの
53/79	・ ・ ・ 反応物質注入 [ 6 ]	59/42	・ ・ 電気移動によるもの; 電気泳動によるもの
53/80	・ ・ 半固相法, すなわち, スラリーの使用によるもの [ 6 ]	59/44	・ マススペクトログラフィーによる分離( 粒子分光器または粒子分離管 H 0 1 J 4 9 / 0 0 )
53/81	・ ・ ・ 固相法 [ 6 ]	59/46	・ ・ 静電場のみを用いるもの
53/82	・ ・ ・ 固定反応物質によるもの [ 6 ]	59/48	・ ・ 静電場と磁場を用いるもの
53/83	・ ・ ・ 移動反応物質によるもの [ 6 ]	59/50	・ グループ B 0 1 D 5 9 / 0 2 , B 0 1 D 5 9 / 1 0 , B 0 1 D 5 9 / 2 0 , B 0 1 D 5 9 / 2 2 , B 0 1 D 5 9 / 2 8 , B 0 1 D 5 9 / 3 4 , B 0 1 D 5 9 / 3 6 , B 0 1 D 5 9 / 3 8 , B 0 1 D 5 9 / 4 4 から選ばれる異なるグループに包含される二以上の工程を含む分離
53/84	・ ・ ・ 生物学的方法 [ 6 ]		
53/85	・ ・ ・ 気固接触によるもの [ 6 ]		
53/86	・ ・ ・ 触媒による方法 [ 6 ]		
53/88	・ ・ ・ 触媒の取扱いまたは取付け [ 6 ]		
53/90	・ ・ ・ 反応物質注入 [ 6 ]		
53/92	・ エンジン排気ガスに適用されるもの( 排気ガスを浄化するか, または他の処理をする手段を有する排気装置 F 0 1 N 3 / 0 0 ) [ 6 ]		
53/94	・ ・ ・ 触媒による方法によるもの [ 6 ]		
53/96	・ ・ 反応物質の再生, 再活性化または再生利用 [ 6 ]		
57/00	固体の分離以外であって, 単一の他のグループまたはサブクラス, 例 . B 0 3 C , に完全には包含されない分離		
57/02	・ 電気泳動によるもの [ 3 , 5 ]		
59/00	同一化学元素の異なる同位体の分離		
59/02	・ 相変化による分離		
59/04	・ ・ 蒸留によるもの		
59/06	・ ・ 分別溶解によるもの; ゾーンメルティングによるもの		
		59/08	・ ・ 分別晶析によるもの, 沈でんによるもの, ゾーンフリージングによるもの
		59/10	・ 拡散による分離
		59/12	・ ・ 拡散膜を通しての拡散によるもの
		59/14	・ ・ ・ 拡散膜の構造
		59/16	・ ・ 熱拡散によるもの
		59/18	・ ・ ジェット分離によるもの
		59/20	・ 遠心力による分離
		59/22	・ 抽出による分離
		59/24	・ ・ 溶剤抽出によるもの
		59/26	・ ・ 収着によるもの, すなわち吸収, 吸着, 過吸着
		59/28	・ 化学的置換による分離
		59/30	・ ・ イオン交換によるもの
		59/32	・ ・ 流体間の置換によるもの
		59/33	・ ・ ・ 二温度交換を含むもの [ 2 ]
		59/34	・ 光化学方法による分離
		59/36	・ 生物学的方法による分離
		59/38	・ 電気化学的方法による分離
		59/40	・ ・ 電気分解によるもの
		59/42	・ ・ 電気移動によるもの; 電気泳動によるもの
		59/44	・ マススペクトログラフィーによる分離( 粒子分光器または粒子分離管 H 0 1 J 4 9 / 0 0 )
		59/46	・ ・ 静電場のみを用いるもの
		59/48	・ ・ 静電場と磁場を用いるもの
		59/50	・ グループ B 0 1 D 5 9 / 0 2 , B 0 1 D 5 9 / 1 0 , B 0 1 D 5 9 / 2 0 , B 0 1 D 5 9 / 2 2 , B 0 1 D 5 9 / 2 8 , B 0 1 D 5 9 / 3 4 , B 0 1 D 5 9 / 3 6 , B 0 1 D 5 9 / 3 8 , B 0 1 D 5 9 / 4 4 から選ばれる異なるグループに包含される二以上の工程を含む分離
			<u>半透膜を用いる分離工程, 例 . 透析, 浸透または限外ろ過; そのために特に適用される装置; 半透膜またはそれらの製造 [ 5 ]</u>
		注	
		グループ B 0 1 D 6 1 / 0 0 ~ B 0 1 D 7 1 / 0 0 においては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 最後の適切な箇所に分類する。 [ 5 ]	
		61/00	半透膜を用いる分離工程, 例 . 透析, 浸透または限外ろ過; そのために特に適用される装置, 付属品または補助操作 ( 拡散によるガスまたは蒸気 of 分離 B 0 1 D 5 3 / 2 2 ) [ 5 ]
		61/02	・ 逆浸透; 超ろ過 [ 5 ]
		61/04	・ ・ 供給物の前処理 [ 5 ]
		61/06	・ ・ エネルギー回収 [ 5 ]
		61/08	・ ・ そのための装置 [ 5 ]
		61/10	・ ・ 付属品; 補助操作 [ 5 ]
		61/12	・ ・ 制御または調節 [ 5 ]

- 61/14 ・ 限外ろ過；精密ろ過 [ 5 ]
- 61/16 ・ ・ 供給物の前処理 [ 5 ]
- 61/18 ・ ・ そのための装置 [ 5 ]
- 61/20 ・ ・ 付属品；補助操作 [ 5 ]
- 61/22 ・ ・ 制御または調節 [ 5 ]
- 61/24 ・ 透析 [ 5 ]
- 61/26 ・ ・ 透析液流，例．調製，再生 [ 5 ]
- 61/28 ・ ・ そのための装置 [ 5 ]
- 61/30 ・ ・ 付属品；補助操作 [ 5 ]
- 61/32 ・ ・ 制御または調節 [ 5 ]
- 61/34 ・ ・ ・ 透析中の限外ろ過量の測定 [ 5 ]
- 61/36 ・ パーペーレーション ( 浸透気化 )；膜蒸留；液透過 [ 5 ]
- 61/38 ・ 液体膜による分離 [ 5 ]
- 61/40 ・ ・ エマルジョン型膜を用いるもの [ 5 ]
- 61/42 ・ 電気透析；電気浸透 [ 5 ]
- 61/44 ・ ・ イオン選択電気透析 [ 5 ]
- 61/46 ・ ・ ・ そのための装置 [ 5 ]
- 61/48 ・ ・ ・ イオン交換物質で満たされた 1 つまたはそれ以上の区画を有するもの [ 5 ]
- 61/50 ・ ・ ・ プレートアンドフレーム型の積層体 [ 5 ]
- 61/52 ・ ・ ・ 付属品；補助操作 [ 5 ]
- 61/54 ・ ・ ・ 制御または調節 [ 5 ]
- 61/56 ・ ・ 電気浸透脱水 [ 5 ]
- 61/58 ・ 多段階工程 [ 5 ]
- 63/00 半透膜を用いる分離工程のための装置一般 [ 5 ]
- 63/02 ・ 中空繊維モジュール [ 5 ]
- 63/04 ・ ・ 多数の中空繊維組立品からなるもの [ 5 ]
- 63/06 ・ 管状膜モジュール [ 5 ]
- 63/08 ・ 平膜モジュール [ 5 ]
- 63/10 ・ スパイラルに巻かれた膜モジュール [ 5 ]
- 63/12 ・ ・ 多数のスパイラルに巻かれた組立品からなるもの [ 5 ]
- 63/14 ・ プリッツ型膜モジュール [ 5 ]
- 63/16 ・ 回転する，往復運動するまたは振動するモジュール [ 5 ]
- 65/00 半透膜を用いる分離工程または装置のための付属品または補助操作 [ 5 ]
- 65/02 ・ 膜の洗浄または滅菌 [ 5 ]
- 65/04 ・ ・ 可動体によるもの，例．泡玉 [ 5 ]
- 65/06 ・ ・ 特別の洗浄剤によるもの [ 5 ]
- 65/08 ・ 膜の汚れまたは濃度分極の防止 [ 5 ]
- 65/10 ・ 膜または膜装置の試験；漏洩の検出または補修 [ 5 ]
- 67/00 分離工程または装置のための半透膜の製造に特に適合した工程 [ 5 ]
- 69/00 形状，構造または特性に特徴のある分離工程または装置のための半透膜；そのために特に適合した製造工程 [ 5 ]

## 注

( 1 ) このグループにおいては，下記の用語は以下に示す意味

で用いる：

“ 特性 ” は機械的，物理的または化学的性質を包含する。[ 5 ]

( 2 ) 製造工程は，もし重要と考えられるならば，グループ 6 7 / 0 0 にも分類する。[ 5 ]

- 69/02 ・ それらの特性に特徴のあるもの [ 5 ]
- 69/04 ・ 管状膜 [ 5 ]
- 69/06 ・ 平膜 [ 5 ]
- 69/08 ・ 中空繊維膜 ( 中空繊維の製造 D 0 1 D 5 / 2 4 , D 0 1 F 1 / 0 8 ) [ 5 ]
- 69/10 ・ 支持膜；膜支持体 [ 5 ]
- 69/12 ・ 複合膜；超薄膜 [ 5 ]
- 69/14 ・ ダイナミック膜 [ 5 ]

71/00 材料に特徴のある分離工程または装置のための半透膜；そのために特に適合した製造工程 [ 5 ]

## 注

1 . このグループにおいて，もし材料が組成物であるならば，それは最高割合の構成成分によって分類する。この構成成分はラストブレイスルールに従って分類する，グループ B 0 1 D 6 1 / 0 0 の前の注参照。もし同じ最高割合の構成成分が 2 つ以上あるならば，そのときは，これらの構成成分のそれぞれをラストブレイスルールに従って分類する。

2 . 製造工程は，もし重要であるならば，グループ 6 7 / 0 0 にも分類する。

- 71/02 ・ 無機材料 [ 5 ]
- 71/04 ・ ・ ガラス [ 5 ]
- 71/06 ・ 有機材料 [ 5 ]
- 71/08 ・ ・ 多糖類 [ 5 ]
- 71/10 ・ ・ ・ セルロース；セルロース変性物 [ 5 ]
- 71/12 ・ ・ ・ セルロース誘導体 [ 5 ]
- 71/14 ・ ・ ・ ・ 有機酸のエステル [ 5 ]
- 71/16 ・ ・ ・ ・ 酢酸セルロース [ 5 ]
- 71/18 ・ ・ ・ ・ 混合エステル，例．酢酸，酪酸セルロース [ 5 ]
- 71/20 ・ ・ ・ 無機酸のエステル，例．硝酸セルロース [ 5 ]
- 71/22 ・ ・ ・ ・ セルロースエーテル [ 5 ]
- 71/24 ・ ・ ゴム [ 5 ]

## 注

このグループにおいては，下記の用語は以下に示す意味で用いる：

“ ゴム ” は以下のものを含む：

( a ) 天然または共役ジエンゴム；

( b ) 一般のゴム ( 特別のゴムに対しては，そのような高分子化合物に分類されるグループを参照 ) [ 5 ]

- 71/26 ・ ・ ポリアルケン [ 5 ]
- 71/28 ・ ・ ビニル芳香族化合物の重合体 [ 5 ]
- 71/30 ・ ・ ポリアルケニルハロゲン化合物 [ 5 ]
- 71/32 ・ ・ ・ ふっ素原子を含むもの [ 5 ]
- 71/34 ・ ・ ・ ・ ポリふっ化ビニリデン [ 5 ]
- 71/36 ・ ・ ・ ・ ポリテトラフルオールエチレン [ 2 0 0 6 . 0 1 ]
- 71/38 ・ ・ ポリアルケニルアルコール；ポリアル

[ 5 ]

- ケニルエステル；ポリアルケニルエーテル；ポリアルケニルアルデヒド；ポリアルケニルケトン；ポリアルケニルアセタール；ポリアルケニルケタール [ 5 ]
- 71/40 ・ ・ 不飽和酸の重合体またはそれらの誘導体，例．塩，アミド，イミド，ニトリル，無水物，エステル [ 5 ]
- 71/42 ・ ・ ・ ニトリルの重合体，例．ポリアクリロニトリル [ 5 ]
- 71/44 ・ ・ グループ B 0 1 D 7 1 / 2 6 ~ B 0 1 D 7 1 / 4 2 の単一のグループに分類されない，炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる重合体 [ 5 ]
- 71/46 ・ ・ エポキシ樹脂 [ 5 ]
- 71/48 ・ ・ ポリエステル [ 5 ]
- 71/50 ・ ・ ポリカーボネート [ 5 ]
- 71/52 ・ ・ ポリエーテル [ 5 ]
- 71/54 ・ ・ ポリ尿素；ポリウレタン [ 5 ]
- 71/56 ・ ・ ポリアミド，例．ポリエステルアミド [ 5 ]
- 71/58 ・ ・ 主鎖に酸素または炭素のみを有したは有せずに窒素を含有する他の重合体 [ 5 ]
- 71/60 ・ ・ ・ ポリアミン [ 5 ]
- 71/62 ・ ・ ・ 主鎖に窒素含有複素環を有する重縮合体 [ 5 ]
- 71/64 ・ ・ ・ ・ ポリイミド；ポリアミド イミド；ポリエステル イミド；ポリアミド酸または類似のポリイアミド先駆物質 [ 5 ]
- 71/66 ・ ・ 主鎖に窒素，酸素または炭素のみを有したは有せずに硫黄を含有する重合体 [ 5 ]
- 71/68 ・ ・ ・ ポリスルホン；ポリエーテルスルホン [ 5 ]
- 71/70 ・ ・ 主鎖に硫黄，窒素，酸素または炭素のみを有したは有せずにけい素を含有する重合体 [ 5 ]
- 71/72 ・ ・ グループ B 0 1 D 7 1 / 4 6 ~ B 0 1 D 7 1 / 7 0 の単一グループに分類されない，炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物 [ 5 ]
- 71/74 ・ ・ 天然高分子材料またはそれらの誘導体 ( B 0 1 D 7 1 / 0 8 , B 0 1 D 7 1 / 2 4 が優先 ) [ 5 ]
- 71/76 ・ ・ グループ B 0 1 D 7 1 / 0 8 ~ B 0 1 D 7 1 / 7 4 の単一グループに特に分類されない高分子材料 ( 一般のゴム B 0 1 D 7 1 / 2 4 ) [ 5 ]
- 71/78 ・ ・ ・ グラフト重合体 [ 5 ]
- 71/80 ・ ・ ・ ブロック重合体 [ 5 ]
- 71/82 ・ ・ ・ 特定の基の存在に特徴のあるもの，例．化学的後処理により導かれるもの